## 記入例

# 城泊・寺泊による歴史的資源の活用事業 城泊・寺泊専門家派遣 エントリーシート

### ■地域の状況、事業構想について 全項目必ずご記入ください

### ① 地域の状況

実践しようとしている地域の現状・課題をご記入ください。

○○市は10年ほど前の市町村合併により出来た市であり、県内でも人口・面積ともに有数の広さを誇ります。

市の西部は日本海に面している一方、南東部は山間地域であり、古くから修験道を中心とした山岳信仰の場として栄えました。現在でも門前町には宿坊が残り、歴史的な街並みを形成しています。

市の中心部は江戸時代に藩庁であった城があり、城下町として栄えました。現在、城の建築物は残っておらず、城跡は公園として活用されています。

また江戸時代に始まった養蚕・絹産業はその後の市の中心産業として発展し、当時の工場などは産業遺産として今も地域に残っています。

歴史的な街並みや建築物が多く残ることから、市は歴史的風 致維持向上計画を策定し、国からの認定を受けています。加 えて、日本遺産にも認定されています。

このように魅力的な観光資源が多い一方で、観光客は減少傾向にあります。また冬は観光客が著しく少なく季節変動が大きいことが課題となっています。来訪者の分布をみると、50歳以上の年代が多く、周辺からの来訪者の6割が日帰りとなっています。訪日外国人や若年層など新たな客層の取り込みや、滞在時間の増加が課題であり、訪日外国人の取り込みと宿泊を織り込んだ体験コンテンツの造成が必要と考えていま

地域の現状・課題について、数字の根拠と併せて記載

# ② 活用したい城・寺の詳細

※関連する資料、写真等 がありましたら添付 ください。

※城・社寺との関係性又は、協力体制について具体的に記載ください。

活用の推進体制の現状を具体的に記載

活用を検討しているのは以下のエリアです。

### ①修験道の聖地と宿坊群

この地が開山したのは 500 年代といわれており、この地にある山それぞれに神社が立っております。古来より修験道の聖地とされ、江戸時代には日本三大修験山に数えられました。現在でも多くの修験者が修行しています。

修験道の聖地として栄えたことに伴って形成された宿坊群には、現在でも30軒程度の宿坊が残っております。それぞれの宿坊で山伏修行体験や精進料理の提供を行っています。

### ②禅寺での宿泊・禅体験

○○宗三大祈祷所の一つである禅寺で、平安時代が始まりと されています。龍神の伝承が残るため、龍神信仰の寺として 航海安全を祈願する海運関係者や大漁を祈願する漁業関係者 地域の特色を踏まえた 事業構想を記載

などから信仰されています。

座禅や精進料理などの禅体験を行っています。

その他、歴史的風致維持向上計画に認定されている歴史的な

街並みも順次活用していきたいと考えています。

地域の課題に合わせた

### ③ 事業構想

①宿坊群

事業構想を記載

実践しようとしている事 業について、現在のイメー ジをご記入ください。別資 料等がございましたら添 付ください。

宿坊群を訪日外国人旅行客向けの宿泊施設に改修して活用し たいと考えています。また訪日外国人向けに山伏の修行体験 や写経体験などを考えています。

②禅寺での宿泊・禅体験

宿泊及び座禅体験、作務、祈祷、精進膳などの体験を考えて います。また若い女性向けのストーリーとして、禅寺でのヨ ガ体験や健康食としての精進料理などを作っていきたいと考 えています。精進料理はヴィーガン・ベジタリアンの方向け の料理として提供も可能です。

訴求するターゲットと ターゲットのニーズを 具体的に記載

③事業のゴール及び計画

境内の活用していない施設を改修し、精進料理を気軽に食べ ることのできる食事処、宿泊施設として活用したいと考えて います。

活用する物件と 活用方法を記載

施設の改修には 2,500 万円を見込んでおり、DMO に連携する地 方銀行や市と連携して交付金を活用し、3年程度かけて改修 する見込みです。

事業で連携するステーク ホルダーを記載

> その他にも日本遺産に認定された江戸時代の豪商の屋敷や蔵 座敷など、歴史的建造物も多く残るため、宿泊や飲食施設と して活用も検討しています。

地域資源の面的な 活用の観点 ユニークベニュー等の

活用の観点(加点)

DMO では、修験道をはじめとする精神文化や城下町、養蚕・絹 産業のストーリーを重要な観光資源に挙げており、最終的に は市に点在する歴史的資源を面的に活用し、DMO の主力商品の

一つにしていきたいと考えて<u>います。</u>

事業のゴールを記載

### ■関連事項の確認状況 全項目必ずご記入ください

### ※各項目の詳しい書き方は「令和2年度 城泊・寺泊ナレッジ集」を参照ください。

### ①事業実施推進者

城泊・寺泊を地域で取り組む際に主体的に進める人や団体名、及び調整状況を記載ください。

DMO が主体となって推進する予定で、<u>DMO の役員</u>からも了解を 頂いております。

> 事業に主体的に取り組む 人(組織)、決定権を持つ 人に確認を取っている

※予定の場合は(予定)と 記載ください。

# 活用する物件の所有者・管理者への確認

### ②ステークホルダー

物件の所有者・管理者、関係団体など城泊・寺泊に 関係するステークホルダ 一の候補、及び調整状況 を記載ください。

※予定の場合は(予定)と 記載ください。 <u>寺の住職</u>に打診したところ、出来る限りの協力をしたいという回答を頂いた一方、境内の空き家を活用することは出来ないかという打診を頂いております。お寺の関わり方や空き家の活用方法についても是非相談させて頂きたいです。

<u>宿坊群の組合長</u>からも了解を頂いていますが、全ての宿坊 に確認が取れているわけではないので、協力頂ける方を探す 必要があります。

市の観光課にも確認をしており、本事業へのエントリー及び協力について了解を頂いております。文化財課へは観光課経由で連絡を頂いているものの、はっきりとした回答を頂いておりませんので、今後の協議が必要と考えています。

### ③法制度

文化財保護法や旅館業法 など、城泊・寺泊に取り組 むに当たって関連する 法制度の確認状況を記載 ください。 宿坊群については、古くから宿坊を営んでいるので<u>旅館業法</u> 等の問題はありません。

境内の空き家については改修が必要となるため、<u>旅館業法、</u> 消防法などの確認を市と相談します。

日本遺産に指定されている地域にある豪商の屋敷は<u>県の文化</u>財に指定されていますので、文化財課との協議が必要と考えています。

【確認すべき主な法制度】 文化財保護法·都市計画法・ 建築基準法·旅館業法·消防法 など →それぞれ担当部署に確認

### ④ 資金調達方法

城泊・寺泊を取り組むに当 たり、事業を継続的に運 営するために銀行借入れ 等の資金調達の状況・予 定をご記入ください。 改修費用の他、人件費など運営に必要な費用を考えると、 5,000 万円前後は発生すると考えています。DMO の自己資金で すべて賄うのは難しく、行政と相談して、銀行から 2,500 万 円の融資を受けることを検討しています。

# ■専門家への相談内容 <u>必須項目は必ずご記入ください</u> (1)該当項目にチェックを入れてください(複数選択可)(<u>必須</u>) □ 地域の城・寺の活用について、地域等の合意形成、機運醸成をしたい。 □ 地域の城・寺の活用について、城下町や門前町など面的な活用のノウハウを学びたい。 □ 地域の城・寺を活用した観光まちづくりの事業計画を策定したい。 □ 地域の城・寺を活用した観光まちづくりの運営ノウハウを学びたい。 □ 地域の城・寺の活用について、資金調達(融資、ファンド等)を相談したい。 □ 地域の城・寺の活用について、旅館業法等の規制について相談したい。 □ 地域の資源を生かした観光コンテンツの造成方法を知りたい。 □ ターゲット層に向けた効果的なマーケティング手法を知りたい。 □ 城泊・寺泊を進めるに当たって、運営事業者を探したい。 □ 城泊・寺泊を進めるに当たって、地域側で必要な予算計画の立て方を知りたい。 □ 城泊・寺泊の実証実験等の実施方法を知りたい。 □ その他

### (2)派遣を希望する専門家がいらっしゃいましたら選択ください

ご希望に沿えない場合もございますので、予めご了承ください。

専門家氏名 ご希望の専門家をお選びください

### (3)専門家派遣にエントリーする動機を詳しく記入ください (必須)

地域の状況に書きました通り、来訪者の分布をみると、50歳以上の年代が多く、周辺からの来訪者の6割が日帰りとなっています。訪日外国人や若年層など新たな客層の取り込みや、滞在時間の増加が課題であり、訪日外国人の取り込みと宿泊を織り込んだ体験コンテンツの造成が必要と考えています。

また DMO が全国各地に出来ており、他地域との差別化を図る必要がある中、地域の特色を最大限に活かした観光コンテンツを造成するためには、地域に残る歴史的な資源を活用することが最適と考えています。

地域にも修験道の体験を希望する外国人のお客様が少しずつ増えています。新型コロナウイルスの影響でしばらくは海外からのお客様はお越しになれないですが、確実に需要はあると考えていますので、体験コンテンツの磨き上げの準備期間と考え、2年後をめどに国内に加えて訪日外国人のお客様に楽しんでいただくような体験コンテンツと滞在施設の整備を進めたいと考えています。

寺泊の案内を拝見し、地域でこのようなまちづくりが出来れば、必ず面白いコンテンツに なると思い、まずは専門家の方に事業の方針などを助言頂きたく、応募しました。

地域では少子高齢化・人口減少が進んでおり、空き家や空き地が多くなってきています。また、現代的な建築の建物も増えてきており、地域の歴史的な街並みが失われつつあります。先人たちが残してくれた街並みや地域に息づく文化という宝を次の時代まで残していくことが、現代を生きる私たちの使命と考えています。本事業を通して、新しい観光客を呼び込み地域の賑わいを取り戻すことで、この地域を守っていきたいと考え

ています。

取り組むべき理由(動機)は出来るだけ詳しく記載

### (4)相談内容について、詳しく記入ください (必須)

DMO 内部で上記のような事業構想を考えているものの、詳しい事業計画に落とし込めていません。 <u>寺泊の事業計画を作るにあたって必要なポイントや、地域の戦略の策定方</u>法、収支計画など数字の作り方を教えて頂きたいです。

また訪日外国人をターゲットとしたいと考えています。DMOでは英語版サイトの作成、観光施設へのWi-Fiの設置、観光案内所での英語対応が可能なスタッフの常駐などをしておりますが、寺泊を取り組むにあたって、どのくらいの外国人対応が必要なのかが分かりません。 寺泊における訪日外国人向けの体験や宿泊に必要なものが何か、それをどのように演出すればいいか、事例を教えて頂きたいです。

<u>施設の改修資金や運営に必要な費用の算出方法とファイナンススキームについて相談し</u>たいです。

エントリーシートご記入は以上となります。ありがとうございました。

相談内容は出来るだけ詳しく、 何を相談したいかを記載